



さいじょう

第45号

# 市議会だより

発行/西条市議会 編集/市議会だより編集委員会 〒793-8601 愛媛県西条市明屋敷164 ☎(0897) 52-1261



## 3月定例会

正副議長選挙・各常任委員会の委員の選任など  
新たな議会構成決まる!

平成27年度当初予算 (総額744億1,863万1千円) を可決

平成27年度補正予算 (総額△5,261万1千円) を可決

平成26年度補正予算 (総額15億6,237万6千円) を可決

### ◇目次◇

正副議長挨拶……………2P	発言通告・代表質問・質疑・
委員会構成など……………3~4P	一般質問・委員会審査レポート……………6~11P
審議結果・議案の賛否一覧…5P	人事案件・請願・編集後記ほか……………12P

振興や教育・福祉の充実など、地方自治行政の発展と地域振興に尽くされました。  
ここに、そのご功績をおたえし、謹んで哀悼の意を表するとともに、心よりご冥福をお祈り申し上げます。



前西条市長 伊藤宏太郎氏ご逝去

前西条市長、伊藤宏太郎氏が、平成27年2月12日にご逝去されました。  
同氏は、平成24年11月に退任するまでの5期17年にわたり、財政の健全化を市政運営の柱に据え、産業の

3 月 定 例 会

平成27年3月定例会は、2月24日に開会し、会期24日間をもって3月19日に閉会しました。  
この間、市長提出の議案など63件が審議され、3月18日に議案などの採決を行い、定例会最終日の3月19日には、議長及び副議長の選挙、常任委員会及び議会運営委員会、特別委員会の委員の選任など、議会の組織構成を行いました。



議長の選挙(本庁本館6階 本会議場)

一色 輝雄 議長  
西坂 壽 副議長  
を 選 出



議長 一色 輝雄



副議長 西坂 壽

正副議長就任挨拶

私も、3月定例会において西条市議会議長並びに副議長の重責を担うことになり、改めて身の引き締まる思いであります。

地方を取り巻く環境は、人口減少社会の到来などにより、地域活力の低下や地域経済の縮小を招き、解決すべき問題が山積しております。

このような中、昨年は、合併10周年の節目を迎え、これを機に、市民憲章が制定され、更に新市建設計画の見直しや、第二期総合計画基本構想が策定されるなど、本市の将来の発展に向け、市民と協働したまちづくりの目標や方向性が示されました。

議会といたしましても、総合計画等検討特別委員会を設置し、総合計画の策定段階から積極的に関わり、これまでの議会の政策提言が計画にどう反映されているかについても議論を尽くしました。また、議会の活性化や機能の充実・強化に向け、議会活性化特別委員会を設置したところであります。

今後とも、市民の皆様の意見や思いに耳を傾け、「人がつどい まちが輝く 快適環境実感都市」の実現に向け、鋭意取り組んで参りたいと考えておりますので、よりいっそうのご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

正副議長退任挨拶

本日まで大過なく重責を全うできましたことは、ひとえに皆様がたのご支援とご協力のたまものでございまして、深く感謝を申し上げます。ごさいます。

今後は、この貴重な経験を生かし、市民の皆様の負託に応えるよう努力して参りたいと考えておりますので、倍旧のご指導を賜りますようお願い申し上げます。



前副議長 行元 博



前議長 藤田 節雄

# 新しい議会構成が決まりました

◎委員長 ○副委員長

## 総務委員会

●総務部、企画情報部、市民安全部、財務部、消防、会計管理者、選挙管理委員会、監査委員、公平委員会、固定資産評価審査委員会の所管に属する事項及び他の委員会に属さない事項の調査・審査を行います。

(委員10名)



行元 博



御荘 秀樹



川又由美恵



○越智 俊幸



◎黒河紘一郎



藤田 節雄



青野 貴司



一色 輝雄



児玉 千春



岡村 重治

## 福祉文教委員会

●保健福祉部、生活環境部、教育委員会の所管に属する事項の調査・審査を行います。

(委員9名)



西坂 壽



坪井 剛



藤井 武彦



○高橋 章哲



◎堀江 幸二



伊藤 孝司



武田 功



越智 啓郎



本藤 重一

## 産業建設委員会

●産業経済部、農林水産部、建設部、施設管理部、農業委員会の所管に属する事項の調査・審査を行います。

(委員9名)



高橋 保



佐伯 利彦



井上 浩二



○越智 絹恵



◎伊藤 新平



莚田 元近



楠 學



白坂 均



一色 伸昭

## 議会運営委員会

●議会運営、議会の会議規則、委員会に関する条例などに関する事項や議長の諮問に関する事項及び議会広報に関する事項について、調査・審査を行います。

(委員10名)



一色 伸昭



佐伯 利彦



藤井 武彦



○越智 啓郎



◎児玉 千春



莚田 元近



伊藤 孝司



藤田 節雄



楠 學



黒河紘一郎

# 新たに特別委員会委員を選任

3月定例会最終日には、2年の申し合わせ任期や正副議長の就任に伴い、臨海地域振興整備特別委員会及び水資源調査特別委員会委員の新たな選任と、議会活性化特別委員会委員の補欠選任が行われました。

各特別委員会の構成は、次のとおりです。

議会活性化特別委員会											水資源調査特別委員会											臨海地域振興整備特別委員会																															
委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員															
（補欠選任）	行	元	博								博	元	剛	哲	保	昭	均	二	學	雄	近	博	元	剛	智	絹	章	保	昭	均	二	學	雄	近	博	元	剛	行	元	博	河	紘	一郎	武	彦	秀	樹	重	治	平	功	雄	司

### 庁舎整備特別委員会

庁舎整備特別委員会は、平成21年12月から5年有余、新庁舎の建設や耐震改修など一連の庁舎整備について、調査・研究を進めて参りましたが、庁舎新館は、平成26年2月に竣工し、本館の改修工事は、既に着手しており、平成27年度中の完成を待つのみとなりました。平成27年3月定例会において、予算審査と最終報告を行い、全ての調査・研究を終了し、本特別委員会は消滅しました。

### 総合計画等検討特別委員会

総合計画等検討特別委員会は、平成26年9月に設置し、新市建設計画（変更）や第2期総合計画について、幾多に及ぶ委員会の審査又は調査を経て、平成27年3月定例会初日に最終報告を行い、その報告をもって本特別委員会は消滅しました。

### 議会活性化特別委員会

議会活性化特別委員会は、平成26年12月に設置し、現行の議会運営の検証に加え、先進市議会の取組事例研究や委員間討議の内容などを踏まえ、議会の活性化に関する検討事項を洗い出ししながら、継続して議論を重ねているところであり、その中で、次の事項について、一定の結論を得ましたことから、平成27年3月13日付で議長に第1次答申書を提出しました。

### 議会活性化特別委員会の審議状況

(2)は、平成26年2月に全国市議会議長会が発表した「都市における災害対策と議会の役割」に関する調査報告を基に、全国的な動きとして、災害対策関連を審議する特別委員会の設置や、議会の災害時対応マニュアルの策定、議会独自の参集訓練などの取組が見られます。



本市議会においても、平成27年度実施の東日本大震災被災地視察研修において、復興の進行状況と併せ、議会独自の災害対策への取組をテーマに掲げることとしました。

### 3月定例会における議案などの審議結果

議案等番号	件名	議決結果
議案第1号	平成26年度西条市一般会計補正予算(第16回)について	原案可決
議案第2号	平成26年度西条市国民健康保険特別会計補正予算(第3回)について	
議案第3号	平成26年度西条市公共下水道事業特別会計補正予算(第4回)について	
議案第4号	平成26年度西条市港湾上屋事業特別会計補正予算(第1回)について	
議案第5号	平成26年度西条市庄内財産区特別会計補正予算(第1回)について	
議案第6号	平成26年度西条市壬生川財産区特別会計補正予算(第1回)について	
議案第7号	平成27年度西条市一般会計予算について	
議案第8号	平成27年度西条市国民健康保険特別会計予算について	
議案第9号	平成27年度西条市介護保険特別会計予算について	
議案第10号	平成27年度西条市簡易水道事業特別会計予算について	
議案第11号	平成27年度西条市公共下水道事業特別会計予算について	
議案第12号	平成27年度西条市小規模下水道事業特別会計予算について	
議案第13号	平成27年度西条市港湾上屋事業特別会計予算について	
議案第14号	平成27年度西条市ひうち地域振興整備事業特別会計予算について	
議案第15号	平成27年度西条市土地開発事業特別会計予算について	
議案第16号	平成27年度西条市小松地域交流事業特別会計予算について	
議案第17号	平成27年度西条市本谷温泉事業特別会計予算について	
議案第18号	平成27年度西条市住宅新築資金等貸付事業特別会計予算について	
議案第19号	平成27年度西条市畑地かん水事業特別会計予算について	
議案第20号	平成27年度西条市庄内財産区特別会計予算について	
議案第21号	平成27年度西条市壬生川財産区特別会計予算について	
議案第22号	平成27年度西条市後期高齢者医療保険特別会計予算について	
議案第23号	平成27年度西条市水道事業会計予算について	
議案第24号	平成27年度西条市病院事業会計予算について	
議案第25号	団体営基盤整備促進事業(神戸西部地区)に伴う予讃線伊予西条・石鎚山間龍華橋りょう改良工事委託に関する変更協定の締結について	
議案第26号	財産の処分について	
議案第27号	西条市地域包括支援センターの人員及び運営に関する基準を定める条例について	
議案第28号	西条市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営等の基準等を定める条例について	
議案第29号	西条市山岳競技場設置及び管理条例について	
議案第30号	西条市行政手続条例の一部を改正する条例について	
議案第31号	西条市職員定数条例等の一部を改正する条例について	
議案第32号	西条市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について	

議案等番号	件名	議決結果
議案第33号	西条市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第34号	西条市職員退職手当条例の一部を改正する条例について	
議案第35号	西条市保育所条例の一部を改正する条例について	
議案第36号	西条市介護保険条例の一部を改正する条例について	
議案第37号	西条市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例について	
議案第38号	西条市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例について	
議案第39号	西条市簡易水道条例及び西条市水道事業給水条例の一部を改正する条例について	
議案第40号	西条市手数料条例の一部を改正する条例について	
議案第41号	西条市市営住宅設置及び管理条例の一部を改正する条例について	
議案第42号	平成26年度西条市一般会計補正予算(第17回)について	
議案第43号	平成27年度西条市一般会計補正予算(第1回)について	
議案第44号	西条市立幼稚園授業料等徴収条例の一部を改正する条例について	
議案第45号	職員懲戒審査委員会委員の任命について	同意
議案第46号	人権擁護委員候補者の推薦について	異議なし
議案第47号	人権擁護委員候補者の推薦について	
議案第48号	人権擁護委員候補者の推薦について	
議案第49号	人権擁護委員候補者の推薦について	同意
議案第50号	監査委員の任命について	
委員会提出議案第1号	西条市議会委員会条例の一部を改正する条例について	原案可決
選挙第1号	西条市議会議長の選挙について	投票
選挙第2号	西条市議会副議長の選挙について	
選任第1号	西条市議会議会運営委員会委員の補欠選任について	議長指名
選任第2号	西条市議会臨海地域振興整備特別委員会委員の補欠選任について	
選任第3号	西条市議会庁舎整備特別委員会委員の補欠選任について	
選任第4号	西条市議会議会活性化特別委員会委員の補欠選任について	
選任第5号	西条市議会常任委員会委員の選任について	
選任第6号	西条市議会議会運営委員会委員の選任について	
	各常任委員会及び議会運営委員会所管事務調査事項の決定について	原案可決
選任第7号	西条市議会臨海地域振興整備特別委員会委員の選任について	議長指名
選任第8号	西条市議会水資源調査特別委員会委員の選任について	
選任第9号	西条市議会議会活性化特別委員会委員の補欠選任について	

### 議員別 議案賛否一覧表

上表は、議案などの審議結果であります。下表には、賛否が分かれた議案のみ賛否状況を掲載しています。(現議員数28名)

議案	議員名 (賛成:反対)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	23	24	25	26	27	28	29	30
		藤井武彦	川又由美恵	井上浩二	高橋章哲	佐伯利彦	高橋保樹	御庄秀樹	坪井剛	西坂壽博	行元伸昭	一色均	白坂俊幸	越智重一	本村重治	岡村啓郎	越智千春	児玉千輝	一色輝雄	伊藤新平	堀江幸二	武田功	青野貴司	越智絹恵	黒河紘一郎	楠學	藤田節雄	伊藤孝司	荻田元近
議案第1号	26:1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第7号	26:1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第8号	26:1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第9号	26:1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第10号	26:1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第16号	26:1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第22号	26:1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第23号	26:1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第24号	26:1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第28号	26:1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第33号	26:1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第36号	26:1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第37号	26:1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第38号	26:1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第39号	26:1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第42号	26:1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第50号	26:1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※ ○: 議案に対して賛成 ×: 議案に対して反対 ※ 藤田節雄議員及び一色輝雄議員は、議長職のため表決に加わりません。

## 代表質問・議案質疑・一般質問発言通告

3月定例会では、3月2日から3月5日までの4日間、5会派の代表者が代表質問を、議員16名が議案質疑と一般質問を行いました。発言の要旨は、会派別に項目を整理し、6ページから11ページにかけて掲載しています。

会派等	質問者	質問項目	会派等	質問者	質問項目	
自民クラブ	荻田 元近	代表 1 平成27年度施政方針及び当初予算について	公明党西条市議員団	黒河 紘一郎	代表 1 市長の施政方針について 2 認知症対策の取組について	
	伊藤 孝司	一般 1 「新エネルギー政策発祥の地」としての取組について 2 交通道路網の拡充整備について		越智 絹恵	一般 1 いじめ防止の取組について 2 コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)について	
	一色 輝雄	質疑 1 心身障害者扶養共済費について		岡村 重治	代表 1 平成27年度施政方針及び当初予算について	
	西坂 壽	一般 1 任期付職員の採用について		西条市民クラブ	佐伯 利彦	質疑 1 生活困窮者自立支援事業について 2 市立保育所・小中学校等支援員配置事業について
	坪井 剛	質疑 1 西条うちぬき倶楽部推進事業について 2 地域課題研究機関設立検討事業について 3 埋蔵文化財整理保存施設管理運営事業について			一般 1 市民活動の推進について	
新政クラブ	武田 功	代表 1 市政運営の在り方について 2 東予港湾施設の整備について 3 教育問題について	会派に属さない議員	青野 貴司	質疑 1 西条市簡易水道条例及び西条市水道事業給水条例の一部を改正する条例について 一般 1 日本共産党衆議院議員団が今年1月26日衆議院に提出した「政党助成法廃止法案」について問う 2 小学生から中学卒業するまでの子どもの医療費完全無料化制度の実現を求める 3 住宅リフォーム助成制度の実現を求める 4 原水爆禁止日本協議会が主催する原水爆禁止世界大会及び原水爆禁止日本国民会議が主催する原水爆禁止世界大会への参加旅費4万円(各2万円)の補助を継続すべきではないか 5 学校給食の在り方について問う	
	越智 俊幸	一般 1 丹原中央公園の整備について		本藤 重一	質疑 1 放課後子育て・学習サポート事業について 2 私立幼稚園施設型給付事業について 3 私立幼稚園就園奨励事業について 4 サイクリング大会開催事業について	
	白坂 均	一般 1 農業用ため池の整備について			高橋 章哲	質疑 1 生活困窮者自立支援事業について 2 地域自殺対策緊急強化事業について
	井上 浩二	一般 1 第2期西条市総合計画における子育て支援について		一般 1 市民に対する安心感の増進及び窓口サービスの向上策について 2 養育支援事業について		
	川又 由美恵	一般 1 郷士の偉人「松木幹一郎氏」の顕彰について 2 人権施策の推進について				
	リベラル西条	藤井 武彦		質疑 1 サイクリング大会開催事業について 一般 1 インターネット利用環境整備について 2 西条市食育推進計画について		
		越智 啓郎		代表 1 平成27年度施政方針及び当初予算について		
御荘 秀樹		一般 1 発達障害児の療育について 質疑 1 環境基本計画策定事業について				
	高橋 保	一般 1 自治基本条例について 2 切れ目のない子育て支援策について				

### 自民クラブ

### 代表質問

### 地下水保全の方策は？

#### 問1

ふるさとの豊かな水の継承に努める決議(平成17年12月)の精神に基づき、決して「水」は永遠、無限ではなく、保全・継承に努めることが重要である。地下水資源調査の結果を踏まえ、現在、地下水保全上の最大の課題は何か。また、今後、地下水保全管理計画を策定することになるが、どのような施策を盛り込んでいくのか。

#### 答

地下水保全の最大の課題は、5月から9月までの灌漑期に、加茂川の長瀬基準点における流量が毎秒5立方メートルを下回った場合の不足水量の確保であり、解決策の一つとして黒瀬ダムの水の活用を検討する必要があると認識している。活用方法としては、愛媛県の判断に基

づき、不足水量に相当する水量操作を行うことや、黒瀬ダム操作規則の改正、水利権の取得などの方法が考えられる。

地下水保全管理計画は、地下水を地域公水と位置付け、涵養量の増加策や森林の整備、節水、採水規制、水質保全、地下水のモニタリングを柱に総合的かつ計画的な保全策を盛り込んでいきたい。また、市民意識を高める施策については、計画策定段階でより多くの市民、事業者に参加していただき、その過程で意識の高揚を図りたい。



限りある水資源の保全・継承を



フエ伝統工芸フェスティバル2013の様子

### 都市間交流

#### 今後の展望は？

#### 問2

中国保定市やベトナムフエ市とは、教育・文化面の交流から産業分野へと交流の裾野を広げているが、国内外の都市間交流の現状と課題をどう捉えているのか。

#### 答

地方都市においても国際化が進み、経済活動を中心としたグローバル化への対応が不可欠であり、本市の地域資源を活用した戦略的な国際交流を促進していきたい。

### 議案質疑

なお、国内の都市間交流については、現在、災害時応援協定や湧水保全フォーラムなどの「水」を介してのつながりなど、多くの自治体との交流がある。今後、更に交流を深め、さまざまな分野で協力関係を構築していきたい。

#### 平成27年度一般会計予算

#### 障害者に対して

#### 温もりある行政を！

#### 問

今回、心身障害者扶養共済推進事業費補助金の補助率が引き下げられたが、加入者に事前の説明を行わず、文書のみを送付し、その後、一切の説明もない。これは、温もりのある行政とは言えないが、どのような経緯で補助率の引き下げに至り、その説明責任をどう認識しているのか。

#### 答

心身障害者扶養共済推進事業費補助金は、愛媛県が補助を廃止した平成24

年度以降も補助を維持してきたが、今回、西条市補助金等検討委員会から、市民税課税世帯への補助については、終期を設定するよう提言を受けた。これにより、財政状況や県内他市の状況などを踏まえて検討した結果、補助率を3分の1から4分の1に改めた。

加入者には、周知文書を送付したほか、補助金申請の際、窓口で説明を行うこととしているが、市としての説明責任は果たしていないものと考えている。今後は、このようなことがないように注意し、市の姿勢や変更点について、しっかりと周知していきたい。

なお、今後、更なる補助率の引き下げや廃止を行うことは、共済加入者の脱退が懸念されることから、当面は、改正後の補助率を維持したいと考えている。

#### 今後の取組は？

#### 西条うちぬき倶楽部

#### 問

平成26年度に発足した西条うちぬき倶楽部の加入状況や情報交換会などの取組を通して、どのような成



西条うちぬき倶楽部情報交換会（東京会場）

果が得られたのか。

また、うちぬき倶楽部のネットワークをより拡大かつ高度化させるとの方針が示されたが、今後、どのような取組を進めていくのか。

#### 答

現在の西条うちぬき倶楽部の会員は92名で、主な地域別としては、東京都149名、大阪府93名、愛媛県267名となっている。

東京都などで開催した情報交換会開催後のアンケート調査結果によると、「情報交換会の印象は良かった」が88・5パーセント、「来年も都合が付けば参加する」が93・6パーセントであった。また、会員には、市の広報紙の送付

### 一般質問

#### どう考える？

#### 市内交通道路網の整備

#### 問

平成27年2月に開通した市道船屋王至森寺線は、交通渋滞の緩和や南北軸の災害時緊急道路として、意義のある道路整備であった。今後、西条市内道路網整備計画に基づく具体的な整備の見通しは、どうなっているのか。

や観光情報、物産展の紹介など、随時、情報を提供している。更に、ふるさと納税では、21名の会員から100万円を超える納税があり、これまでの成果として、会員と情報交換するためのネットワークの基礎づくりができたと考えている。今後、このネットワークを有効に活用し、情報発信を強化するとともに、平成27年度からのメールマガジン配信に向け、現在、会員登録を勧め、配信することによって、会員以外にも広がり期待できると考えている。



喜多川朔日市線

**答**

平成23年12月には、将来における交通需要に対応するとともに、市が目指す都市構造を実現するため、西条市内道路網整備計画が策定された。

現在、古川玉津橋線や清水町1号線、楠浜北条線、喜多川朔日市線など、国の交付金を活用しながら、道路整備を行っている。

今後の道路整備は、住民の安全・安心の確保、渋滞緩和、災害発生時の海岸部からの避難、市街地間の連携強化、少子高齢化に対応したまちづく

りの観点などから、財政状況の厳しい中、道路の優先度を総合的に検討した上で取り組んでいきたい。

**任期付職員採用制度**

**導入の見通しは？**

**問**

全国的に、任期付職員の採用制度が導入されているが、どのような効果や課題があると考えているのか。

**答**

本市では、債権管理や観光施設の経営、空き家対策など、対応すべき諸課題があり、専門職の任期付職員を一定期間採用することは、業務の推進、課題の迅速な解決、組織の活性化に加え、任期付職員のノウハウに職員が接することにより、一般職員の資質・能力向上に一定の効果があるものと認識している。しかし、任期付職員は最長5年間の採用であり、弁護士などの専門職は人材の確保が困難なことや、費用が必要となるなどの課題も多く、費用対効果をじゅうぶんに踏まえ、慎重に対応することが求められると考えている。

**新政クラブ**

**代表質問**

**港湾機能の拡充**

東予港

**問**

東予港は、企業の産業活動や愛媛・阪神とを結ぶフェリーによる人・モノの物流を支える拠点港として、極めて重要な役割を果たしている。近年は、防災上における港湾機能の整備・拡充が求められているが、今回の東予港複合一貫輸送ターミナルの整備を、本市のまちづくりの発展にどうつなげていくのか。

**答**

平成26年度に国の直轄事業として採択された東予港複合一貫輸送ターミナル整備事業は、フェリーの大規模地震発生時における緊急物資などの海上輸送に



拠点港として重要な役割を果たす東予港

**一般質問**

**丹原中央公園の**

**有効活用を！**

**問**

丹原中央公園は、隣接する旧丹原公民館と一体化して整備することにより、有効活用を図るべきと考えるが、今後の整備計画は、どのようなになっているのか。

**答**

丹原中央公園は、都市計画決定から約40年が経過している。そのため、今後は、状況の変化を考慮するとともに、市民の意見も聞きながら、旧丹原公民館敷地の一体的な利活用や、防災の観点から指定緊急避難場所など防災拠点としての位置付けなど、区域の見直しを含む整備内容の見直しについて、検討したいと考えている。

平成30年度の完成を予定している。東予港を拠点とした本市の発展については、今後、水深がマイナス7.5メートルで、耐震化された岸壁を持つフェリーターミナルを拠点として、大規模災害時には大型船による緊急物資や避難者の輸送が可能となることから、地元はもとより、太平洋側との連携が期待されている。また、東九州自動車道の完成に伴い、大分より八幡浜港、東予港、大阪港への海上輸送を交えたルートが、陸上のみの中国道

### ため池の適正管理と整備促進を！

**問** 市内の農業用ため池の現状及び今後の基盤整備に向けた取組について問う。

**答** 市内には、農業用のため池が196か所あり、その約9割を土地改良区、残り個人などが管理している。管理については、農林水産省のため池管理マニュアルや市草刈りなどの通常管理と豪雨や地震時の非常時点検を実施するよう指導している。ため池の整備については、地元の要望に基づき、緊急性などを勘案し、順次、対応することとしている。

**問** 子どもが健やかに成長する環境を作るため、今後、子育て支援策をどのように進めていくのか。また、児童館が設置されていない小松地区に、新たな子育て支援施設を整備する考えはないか。

**答** 子育て支援施策については、各種保育サービスや放課後児童クラブ事業の充実を図るとともに、各種支援策や相談体制の推進に努めていきたい。

また、小松地区では、子育て支援の拠点となる施設の整備が望まれており、これまで検討してきたが、整備方法や財政的な問題から実現するに至っていない。今後、地元関係者を含めて検討委員会を発足し、施設の整備について検討していきたい。

### どう考える？

#### 郷土の偉人顕彰

**問** 「台湾電力の父」と呼ばれている松木幹一郎氏の功績を、より多くの市民に周知するため、今後、どのような取組を考えているのか。

**答** 松木幹一郎氏の顕彰については、平成27年1月に地元（楠河）公民館において、同氏の生涯について講座を開催し、130名を上回る参加があった。更に、3月7日には、西条図書館の市民講座

で氏の業績を広く紹介することとしている。

今後は、地元歴史研究会を中心とした公民館活動などを通じ、資料収集などに努めながら、愛媛県と連携した台湾との交流促進を図り、対外的な顕彰にも取り組んでいきたい。

### トラブル回避の

#### ルールづくりを！

**問** 子どものスマートフォンなどの使用によるトラブルを避けるため、全国的に使用のルールづくりが始まっているが、本市では、どのように取り組まれるのか。

**答** 平成27年1月に開催された西条市PTA大会において、子どもたちを携帯電話やスマートフォンなどによるトラブルから守るため、緊急提案を行い、採択された。今後は、PTAや学校、関係機関と連携しながら、アンケートによる現状把握や家庭でのルールづくりなど、さまざまな取組を本格化する予定である。

## リベラル西条

### 代表質問

### 市の特性を反映させた総合戦略の策定を！

**問** 平成27年度中に西条市版総合戦略を策定する予定であるが、市の特性や地域性をどのように把握し、総合戦略に反映させるのか。



特性に応じた地域づくりを

**答** 西条市版総合戦略の策定については、市民、産業界、行政機関、教育機関、労働団体などの代表で構成を予定しているまちづくり市民会議において、国が示す地域経済分析システムの将来人口や、人口流出などのデータを基に、安定した雇用の創出、交流人口の増加、結婚・出産・子育て支援などの政策の方向や目標、具体的施策について審議・検討を行う予定である。

また、市と議会が両輪となって進めることが重要であると考えていることから、議会の参画についても今後、協議していきたい。

### 一般質問

### 発達障害児の療育に対する支援体制は？

**問** 市は、発達障害児を専門に療育する施設を、率先して整備する必要があると考えるが、市内施設の現状と今後の整備方針について問う。

**答** 市内では、発達障害児の外来療養、診療及びびりハビリテーションを実施している医療機関は一院のみである。なお、平成27年度から榎瑞保育所を障害児保育の拠点園としてモデル的に運用開始すると同時に、保護者の要望に応えるためにも、療育施設の整備について検討したい。

**子育ての包括的な支援体制は？**

**問** 妊娠から出産、子育て期までの切れ目のない支援に、市として、どのように取り組んでいくのか。

**答** 本市では、妊娠・出産・子育ての相談や検診など、各種事業を実施し、安心して子育てができる環境づくりに取り組んでいる。また、処遇困難なケースにおいては、医療機関などによる検討会議を行い、地域で支え合う体制づくりに努めている。

今後は、妊婦などが子育てに関する情報を必要ときに取得できる新たな環境づくりについても研究していきたい。

公明党  
西条市議員団

代表質問

効果と課題

合併10年の総括

**問** 西条市合併10年を総括し、合併の効果と今後の課題をどう考えているのか。

**答** 合併以降、職員数の適正化や事務事業の精査、指定管理者制度の導入、更には公債費の抑制など行財政改革に積極的に取り組んできた結果、人件費は合併後10年間で約51億円を削減し、また、地方債の現在高は約21億円縮減している。こうした効果に加え、防災や子育て支援、総合6次産業化の推進など、さまざまな施策についても積極的な推進が可能となった。

一方で、住民アンケートなどから明らかとなった課題としては、行財政の効率化、行政サービス・利便性の低下、

市全体でバランスよく発展するための取組の遅れの3点に集約されており、今後は、これらの課題に対応していく必要があると考えている。

一般質問

いじめ防止対策を！

**問** 市内の小・中学校におけるいじめ対策への取組状況と、人権擁護委員の活用によるいじめ防止対策について、どう取り組んでいるのか。

**答** いじめは、誰にでも起こり得るという認識の下、児童・生徒が互いに認め合える人間関係づくりに努めるとともに、問題解決に向けた話し合いを行うなど、いじめの未然防止、早期解決に取り組んでいる。

また、人権擁護委員による人権SOSミニレター相談や啓発活動を積極的に実施し、引き続き問題解決に取り組みたいと考えている。

西条市民  
クラブ

代表質問

どのようなもの？

まちづくり市民会議

**問** 市民参加のまちづくりを推進するため、まちづくり市民会議が開催されるが、この会議の目的及び内容について問う。

**答** まちづくり市民会議は、まちづくり検討会と地域審議会の機能を統合し、総合計画、新市建設計画の進捗や今後のまちづくりに関する事項の検討・提言を行う組織として設立を予定していた。

こうした中で、地方創生の流れを受け、西条市まち・ひと・しごと総合戦略の策定のための組織の設置が必要となり、双方の役割が重複するため、会議の目的を総合戦略策定及び総合計画の進捗など政策的観点からの検討・提言と一本化し対応することとした。

一般質問

市民活動の推進と進捗状況は？

**問** 市民活動の支援拠点となる(仮称)市民活動支援センターの開設に向け、現在、どのような取組を行っているのか。

**答** (仮称)市民活動支援センターについては、平成26年6月に開設準備委員会を設置し、先進地視察を行うなど、他市の事例も参考にしながら、7回にわたり検討を進めている。

今後、開設準備委員会の報告書を基に、具体的な準備を進め、平成28年1月を目途にセンターを開設したいと考えている。

# 会派に 属さない議員

## 議案質疑

### 平成 27 年度 一般会計予算

#### 放課後子育て・学習サポート事業の現状は？

**問** 平成 26 年 7 月から放課後子育て・学習サポート事業を実施しているが、子育て・学習サポーターの人員配置など、現状は、どのようになっているのか。

**答** 現在、子育て・学習サポーターは、市内の児童クラブに 87 名配置されており、家庭学習や生活面での支援はもとより、地域の伝統や文化を学習するなど、子どもと地域のつながりを深め、安心して子育てができる環境づくりに努めている。

子育て・学習サポーターの支援により、児童には家庭学

習の習慣が身につくなどの効果が現れ、また、児童クラブでは支援員が児童のサポートに専念できる時間が増えるなど、良い効果が生まれている。

## 一般質問

### 政党助成制度廃止を！

**問** 政党助成制度導入後、愛媛県内の各政党に交付された政党助成金の総額は 35 億円を超えており、自由民主党は懇談会でのオードブル代、民主党はトイレ改装費、公明党は事務所エアコン代などにも使われている。このような実態について、市としては、どのように考えるか。

**答** 政党交付金の使途については、政党助成法に基づき運用されており、国民の監視と批判の下に置かれ、使途の適正化が図られているものと考えている。しかし、政治不信を招かないよう法律を遵守して適正な運用をしていただきたいと考えている。

### フロアマネージャーによる 市民サービスの向上を！

**問** 住民票などの各種窓口申請をサポートするフロアマネージャーを配置することで、よりスムーズな市民サービスの提供が図られると考えるが、今後の対応方針を問う。

**答** 現在、市民への対応方法としては、総合案内の設置及び窓口業務の時間延長や各種書類の電子化、更には職員の接遇研修の実施などにより、窓口サービスの向上に努めてきたところである。

フロアマネージャーは、民間企業や先進自治体において既に導入されており、市民目線に立った非常に効果的なサービスの一つであると認識している。

毎年、年度初めや年度末などの繁忙期には、窓口での混雑が見受けられるため、今後、設置が必要な時期や時間帯を調査し、フロアマネージャーの必要性やどのような職員を配置するかなどについて検討していきたい。

## 常任委員会 審査レポート

### 総務委員会

本委員会では、付託議案 9 件、請願 2 件の計 11 件について、3 月 6 日に現地調査の後、書面審査を行いました。

審査の過程では、①乗車人員の少ないバス路線への対応は、②地方交付税の見込みはどうか、③一斉避難訓練を今後どう生かすのかなど、予算執行に当たって留意すべき点や要望が付されました。

害者扶養共済推進事業費補助金削減に伴う当事者への対応は、②石鎚クライミングパーク SAIJO では用具などの貸し出しはしないのか、③水道事業の今後の見通しはどうかなど、予算執行に当たって留意すべき点や要望が付されました。

これらの審査概要は、本会議で委員長報告を行い、採決の結果、議案 24 件は可決となりました。

### 産業建設委員会

本委員会では、付託議案 16 件、請願 1 件の計 17 件について、3 月 10 日に現地調査の後、書面審査を行いました。

審査の過程では、①今後のかいよう病発生の可能性は、②本谷温泉改修計画の内容は、③サイクリング大会実行委員会補助金の積算根拠など、予算執行に当たって留意すべき点や要望が付されました。

これらの審査概要は、本会議で委員長報告を行い、採決の結果、議案 16 件は可決、請願 1 件は不採択となりました。

### 福祉文教委員会

本委員会では、付託議案 24 件について、3 月 9 日に現地調査の後、書面審査を行いました。

審査の過程では、①心身障

### 人事案件

次の人事について議会の意見を求められ、同意又は異議のないものと決しました。

#### 職員懲戒審査委員会委員

近藤 都 数 氏

#### 人権擁護委員候補者

加藤 美 江 氏  
黒 河 敦 子 氏  
荒 井 宏 子 氏  
日 野 克 彦 氏

#### 監査委員（議会選出）

越 智 啓 郎 氏

### 請 願

3月定例会における請願の審査状況は、次のとおりです。

#### 【不採択】

・住民の安全・安心を支える国の公務・公共サービス体制の充実を求める請願  
・自治体非正規雇用・公務員共関係労働者の雇用・待遇の抜本改善を求める意見書に関する請願  
・「最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書」の採択を求める請願

#### 3月定例会の会期日程

- 2月24日 本会議（提案説明）
- 2月25日～3月1日 休会
- 3月2日 本会議（代表質問）  
議会議運営委員会
- 3日 本会議（代表質問・質疑）
- 4日 本会議（一般質問）
- 5日 本会議（一般質問）
- 6日 総務委員会
- 7日～8日 休会
- 9日 福祉文教委員会
- 10日 産業建設委員会
- 11日 休会
- 12日 臨海地域振興整備特別委員会  
水資源調査特別委員会
- 13日 福祉文教委員会  
庁舎整備特別委員会  
議会活性化特別委員会
- 14日～17日 休会
- 18日 議会議運営委員会  
本会議（質疑・討論・表決）
- 19日 本会議

### 議員の辞職許可

塩 出 崇 議員

平成27年1月16日許可

近 藤 達 也 議員

平成27年2月4日許可

2名の議員より、一身上の理由により議員の辞職願が提出され、議長は、地方自治法第126条但し書きの規定に基づき、それぞれ許可し、3月定例会初日に議会報告がありました。  
これにより、現在の議員数は28名となっています。

### インターネット議会議中継を実施しています

西条市議会では、市民に開かれた議会を目指し、また、迅速でタイムリーな市政情報の提供などを行うため、平成26年6月定例会から、本議会のインターネット中継を実施しています。  
市議会ホームページにおいて、本会議のライブ中継と録画配信を行っておりますので、ぜひ、ご覧ください。



議会議中継ホームページ

### 本会議を

#### 傍聴してみませんか？

市役所庁舎本館7階の本会議場傍聴席で、本会議の様子を傍聴することができます。傍聴をされるかたは、本館エレベータで7階に上がり、受付後、傍聴席にお入りください。

このほか、新館1階・各総合支所1階ロビーにおいて、テレビモニターにより本会議の実況を視聴することができまます。ぜひ、ご利用ください。



### 編集後記

心地よい風が吹き、新緑が目鮮やかに映る季節となりました。

本号は、新しい編集委員会により、3月定例会の内容を編集しました。

今後とも、市民の皆様が親しまれる議会広報「さいじょう市議会だより」の発刊に心がけて参ります。

これまで同様、ご愛読いただきますようお願い申し上げます。

ご意見、ご感想をお待ちしております。

#### 市議会だより編集委員会

- 委員長 児玉千春
- 副委員長 越智啓郎
- 委員 藤井武彦
- 委員 佐伯利彦
- 委員 一色伸昭
- 委員 黒河紘一郎
- 委員 楠田学
- 委員 伊藤節雄
- 委員 荳田元近